

第3回交通バリアフリー推進懇談会（平成18年12月15日）

1) 開催概要

日 時：平成18年12月15日（金）午後7時～午後8時30分

場 所：中根住区センター 第1,2会議室

出席者：13名（一般参加者6名、目黒区職員5名、コンサルタント2名）

2) プログラム

1. 主催者あいさつ
2. 「緑が丘駅周辺地区交通バリアフリー整備計画案」について
3. 意見交換
4. 閉会あいさつ

3) 意見交換要旨

（・参加者 →目黒区、コンサルタント）

・駐輪場（駅舎東側の新設駐輪場）へは線路側（大井町線側）からも入ることができるのか。

→現在、大井町線の大岡山1号踏切横の側道から呑川緑道へ入ることができる。駐輪場へは呑川緑道から入ることができる。

・駐輪場から北側へは出られないのか。

→北側には民地があるため、通路は想定していない。

・駅舎東側の新設駐輪場のみで280台収容できるのか。

→その通りである。

・現在ある工大橋下流や緑道の自転車置場はどうなるのか。

→今後検討していく。緑が丘では最低限280台必要と考えており、その台数を新設の駐輪場で確保する。

・大井町線の側道に、多い時では自転車等が24,5台駐輪している。少ない時でも10台はある。

→工大橋下流を含めると、現在約220台である。工大橋自転車置き場は若干の空きがある。

・そうすると、280台確保すれば収まるのか。

→現状の乗り入れ台数から、ぎりぎり確保できると思う。

・駐輪場の中にトイレをつくるということだが、やはり緑が丘3丁目にトイレがあるとよい。

→駐輪施設の管理棟にトイレが必要となる。これを一般の方にも利用できるようにしたい。そうすることで、少しでも緑が丘3丁目の方に利用しやすくなればと考えている。

公衆トイレは必要なものではあるが迷惑施設的な部分もあるため、周囲に理解をいただく必要がある。ご要望については、重々承知している。

・現在ある駅前のトイレのバリアフリー化は平成24年度以降となっているが、バリアフリー対応に直すということか。

→当初は盛り土構造を直し、トイレについても改善したかったが、その事業が頓挫した。このため、

改定中の実施計画に盛り込むことができなかった。駅舎のバリアフリー化が終わるのが平成22年、23年となる。この次の段階でトイレのバリアフリー化を考えたい。

- ・交通安全週間に、駅前にテントを張る。盛り土が傾斜しているが、削って広場を広げてもらえる
とよい。

- ・駅舎側がセットバックすれば、駅舎側にテントが張れるという案も出ている。

- ・セットバックした土地は東急の所有か。

→そうである。

- ・テントを張ることについては、公園課と聞いている。

→おそらく目黒区が管理することになると思う。

- ・ホームが自由が丘側に移動するということだが。

→工大側のホームが狭いため、狭くなっている分だけ自由が丘側に移動したいという東急電鉄の計画であるが、詳細は決っていない。

- ・ユニバーサルデザインの総合案内板というのはどういうものか。

→外国人や子ども等も含め、誰もが最初から分かるデザインにしておくという考えかたになる。

- ・どこかで設置しているところはあるのか。

→区内ではこれから設置していくことになる。

- ・主要経路で路線名が書いてあるが、どこか。

→（図面で図示して説明）

図面中に緑の線で示している路線になる。「主要経路」の項では、愛称がある路線については愛称で、ないものについては区の路線名で記載している。

- ・その路線についてはバリアフリーの整備を行うのか。

→段差をなくす等のバリアフリー化を考えており、道路を広げるということではない。平成23年度を区切りとして考えており、それまでに順次進めていくという考えである。

- ・バリアフリー対応信号機というのはどういうものか。

→例えば、歩行者用信号機に待ち時間表示を設置したり、視覚障害者用の音声誘導装置を設置したりするものとなる。

→この辺では都立大に設置されている。

- ・平成19年3月に駅整備の説明会がある。自治会が率先してやることでもなく、区や東急で開催することになる。出席はしないが、文句は言うという人がいるので、心配している。

→工事の説明については、駅周辺全員に周知していきたい。

- ・工事の搬出搬入でも問題が出るのではないかと心配している。

→今の段階では工事区域等も定まっていないため、もう少し計画が詳細化してから説明していきたい。

- ・本日の会議の対象はどの範囲か。

→緑が丘の交通バリアフリーの区域が対象となる。

- ・出席者は緑が丘の自治会の人間ばかりである。一般の方も参加してよいことを掲示板でも案内したが、この通り人数が少ない。

→障害者団体の方に声をかけたり、ホームページに掲載したりしている。

- ・ホームページはなかなか見る人も少ない。
- ・若い人達は見ているかもしれない。
- ・興味がある人は出席するべきだ。目黒区としても力を入れてPRしてほしい。

4) その他

→本日付の区報で意見募集の案内を告知している。1月19日まで募集し、その意見を参考にして最終的な整備計画を策定する。1月30日には国道、都道、鉄道の関係者や公安委員会等の関係事業者が集まり、交通バリアフリー協議会を開催し、緑が丘と池尻の計画について合意をしていただく予定である。3月には策定し、平成19年度から事業を進めていきたい。

ご意見があれば、FAXやお手紙などで19日までに都市計画課まで送っていただきたい。

5) 当日の様子



以上